



第6回目は、近くに歴史的な用水「ニヶ領用水」が流れ、また静かな住宅地にある下布田小学校を訪問し、千野校長先生にお話を伺いました。元々は水田、梨畑が広がる地域で、徐々に住宅が増え、当校は昭和54年4月に中野島小、東菅小から分離する形で、開校しました。

当校は敷地内にニヶ領用水が流れ、「せせらぎ観察園」があります。他の小学校にはない宝物です。自然観察を学習の中に取り入れ、子どもたちにもっと関わってもらうため、本来の自然の環境に戻したいという願いを込めて、子どもたちの委員会活動としてせせらぎ委員会が平成23年に誕生し、子どもたちは休み時間に自由に園に入れ、自然とのふれあいを体験しています。平成24年には、全国学校・園庭ピオトーブコンクールで奨励賞を、また川崎市環境功労者表彰を受賞しました。今年度は40周年を記念して、園入口付近には木で作った看板が、園内にはベンチが地域の方々の協力により設置されました。

また、「せせらぎ観察園」の横には田んぼがあり、ニヶ領用水から水を引いて、5年生が田植えから稲刈り、はさがけまでを行い、今年は8kgのお米

を収穫し、おにぎりにして食べたそうです。

創立40周年の記念スローガンとして、「未来へつなごう～せせらぎ・あいさつ・地域とともに～下布田っ子の宝物」を掲げています。地域の協力者による体験学習が20年以上も続いており、子どもたちの成長に結びついています。地域協力者による体験学習は、各学年で実施されており、例えば、3年生は梨作り、5年生は和紙の葉書作り、6年生は八重桜の塩づけ(40周年記念式典で桜茶としてふるまわれるそうです。)などがあります。また、学年ごとに体験学習の成果を発表されるそうです。

下布田小学校は、自然豊かな恵まれた環境の中で、子どもたちがのびのびと楽しく学校生活を送っている学校です。(文:伊藤、小澤)



多摩区の明日に向かって

第6回 市道向ヶ丘遊園駅菅生線の
稲生橋交差点改良工事について

現在、工事が進められています稲生橋交差点改良工事の件で、川崎市北部都市基盤整備事務所に取材を行いました。改良工事の目的は、交差点の渋滞緩和のため、生田緑地から向ヶ丘遊園駅方面に向かう通称「民家園通り」の車道を稲生橋交差点手前で2車線から3車線に広げることでした。3車線の内容は、左側車線は世田谷町田線方面への左折車線、真中の車線は向ヶ丘遊園駅方面への直進車線、右側車線は溝の口駅方面への右折車線となります。このことにより現在の左側車線の左折と直進の双方の機能を分離することで車両の流れをスムーズに行うことができるようになります。渋滞対策としての左折専用車線の設置ということです。また、なぜ交差点が渋滞するようになったかの原因は、鴛鴦(おし)沼部分の道路が拡幅整備

され東名川崎インターチェンジを出た車が、市道向ヶ丘遊園駅菅生線を経由して世田谷町田線に向かう、東名高速道路からの車両の増加が一因として考えられます。なお、改良工事の工期は、平成30年4月2日(月)から平成30年12月28日(金)までとなっています。工事完了後は、交通量調査の結果等を参考にしながら、警察などと協議し信号現示を最適な状態にするなど、より車両の流れがスムーズになるようにしたいとのことでした。(文:村田、児井)



このシリーズでは、現在多摩区内で進行中、または進行予定のプロジェクトを随時取り上げて行く予定です。

編集後記

今年は柿の当り年だそうですが、近所の露地野菜売り場では渋柿が売っています。我が家は数年前から干し柿作りにハマってます。自宅で作ったものは愛着があるのか、一層美味しく感じます。四季を通じ新鮮な露地野菜が買えるこの地域をとて気に入っています。(矢野)

多摩区まちづくり協議会へのご意見、ご質問、プロジェクトへの参加申し込みはこちらへお願いします。

【事務局】〒214-8570
多摩区役所地域振興課まちづくり推進係
電話 935-3148 FAX 935-3391
メール 71tisin@city.kawasaki.jp
ホームページ http://tamaku-machikyoo.com/



私たちのまちづくり

多摩区まちづくり協議会 NEWS

2018年
(平成30年)12月

62
号

多摩の風景



多摩川登戸河川敷で
PLAY GREEN PARKが
開催されました!

今年で9回を数えた多摩川キャンドルナイト、さらに今回はPLAY GREEN PARKが11月3日(土・祝)多摩川登戸河川敷にて同時開催されました。

このPLAY GREEN PARKは、20種類を超える昔あそびが親子で体験できる「あそびパーク」、4種類のヨガが体験できる「ヨガパーク」、そしてそれらの風景をプロのカメラマンに無料で撮影してもらえるとという粋な計らいがあり、他にも、地元のおいしいお店による屋台出店、アート作品の展示、ピザの釜焼き体験、音楽ライブなどが催され、およそ2,000人ほどの来場で、会場は終始賑わいを見せていました。

開催に至った背景には、今回の企画者である若山勝さんがカワサキノサキと協力して、川崎市や小田急電鉄、登戸そだて隊などの有力団体と連携して開催されました。短い準備期間でかつ初開催にも関わらず、これほどのイベントが開催できたのは、常日頃から各団体

の意見交換や交流がなされていたからのたまもので、今後もこのようなイベントが随時開催されていくことを思うと、ますます多摩区のまちづくりがおもしろくなっていくのではないかとワクワクします。(記事・写真:加藤)

活動 PLAY GREEN PARKを開催して
(PLAY GREEN PARK 実行委員会の若山勝さん)

手作りの遊具や簡単に手に入るものを使って、子どもたちが家族や初めて会う子どもと一緒に遊び方を見つけて楽しめる「場」を創るのがコンセプトでした。私が近くのフォトグラファーを見つけて撮影依頼できるアプリを社内起業したのも「家族で遊んでいるところを写真に残したい」という想いからで、会場でも多くの方に体験頂けました。

多摩川キャンドルナイト、登戸そだて隊、市役所はじめ、ご協力頂いたみなさんに感謝しています。



多摩区まちづくり協議会 まちづくり TOPICS

多摩区まちづくり協議会が内外で行っている
さまざまな活動の紹介や、身近なまちの情報
などを、トピックス仕立てでお届けします！

【まち協ホームページ】
<http://tamaku-machikyo.com/>

報告 出張たまサロン実施結果

今年度も「出張たまサロン」と称して、区役所来庁者、多摩区民祭来場者およそ 870 名の方々に地域の課題と考える事項について3つシールを貼っていただきました。集計の結果、①男性②女性③小計④合計の各上位3項目は次のとおりです。

(詳細につきましては、ホームページをご覧ください。)

アンケートにお答えいただいたみなさま、ご協力ありがとうございました。アンケートの結果を参考に、まち協の今後の活動に活かしてまいります。

- | | |
|--|---|
| <p>① 男性 (小項目 18 項目中)</p> <p>1 位: 多摩川や生田緑地等自然の活用 (151 票、16.2%)</p> <p>2 位: 災害に強いまちづくり (91 票、9.8%)</p> <p>3 位: 交通安全や防犯の強化 (85 票、9.1%)</p> <p>② 女性 (小項目 18 項目中)</p> <p>1 位: 災害に強いまちづくり (243 票、14.5%)</p> <p>2 位: 多摩川や生田緑地等自然の活用 (196 票、11.7%)</p> <p>3 位: 安心して親子が遊べる場づくり (148 票、8.8%)</p> | <p>③ 小計 (小項目 18 項目中、男性と女性を足したもの)</p> <p>1 位: 多摩川や生田緑地等自然の活用 (347 票、13.3%)</p> <p>2 位: 災害に強いまちづくり (334 票、12.8%)</p> <p>3 位: 交通安全や防犯の強化 (214 票、8.2%)</p> <p>④ 合計 (大項目 6 項目中)</p> <p>1 位: 「安全安心便利な」まちづくり (639 票、24.5%)</p> <p>2 位: 「豊かな自然や文化資源などの魅力を活かしたまちづくり」(553 票、21.2%)</p> <p>3 位: 「高齢者・障害者が住みやすい」まちづくり (501 票、19.2%)</p> |
|--|---|

平成 30 年度まちづくり活動発表会「まちカツ！」

平成 31 年 2 月 11 日 (月・祝) 13 時より、多摩区役所 11 階会議室にて、まち協一大イベント「まちカツ！」を今年度も開催いたします。

当日は、今年度のまち協の活動報告を発表するとともに、区内の活動団体が多数参加し、様々な活動を知り、学び、交流することができるポスターセッションと交流会を行います。

また、今年度の講演会は、(一社)カワサキノサキの田村寛之さんをお招きして、地域コミュニティの大切さや地域の巻き込み方等について、お話を伺う予定です。

既に市民活動(ボランティア活動)をされている方、これからやってみようと考えている方はぜひご参加ください。

記事 本多 エネルギーの節約に 寄与するまちなか遊縁地

11 月 17 日 (土) に多摩区役所近くの空き地で、9 回目のまちなか遊縁地が開かれました。回を追うごとに参加店も増え、それと共に参加者も増えて、今回は袖をすれあうほどの大変なごわいになりました。

多摩エコスタイルプロジェクトでは、東通り商店会、区役所通り登栄会、東京都市大学及び川崎市環境局と一緒に商店会のエコ活動と活性化を検討してきました。

その一つが、区画整理でできた空き地を有効活用して、多くの家族が外出し、近隣の人たちとの交流の場となる公園の構想です。そこへ「のぼりとゆうえん隊」が加わり、3 年前に初めてまちなか遊縁地が開かれました。

今回エコスタイルプロジェクトではエコポイントカードの普及、エコ啓発用紙芝居、ソーラー電車、リユース食器などの活動をしました。

たくさんのご家族をこのイベントに呼ぶことができたということは、個々のご家庭でのエネルギー消費の節約ができたのではないのでしょうか。



エコ啓発用紙芝居に子ども達も集まり熱心に見入っていました。



区民祭

記事 児井 皆さんで防災について 考え行動しましょう！

いつ起きるかわからない自然災害に対して何をしたらいいのか、それを考え行動するのはあなたです。区では年 2 回、大規模な総合防災訓練を行っていますが、当日のイベントだけではなく、地域での打合せ等、準備にも多くの時間をかけ、みんなでアイデアを出し合いながら防災に関連した様々な催し物を考えています。



【お問い合わせ】多摩区役所危機管理担当 電話 044-935-3146

記事 森 平成 29 年度 まちカツ!参加団体紹介 かわさき市民後見をすすめる会

平成 24 年 6 月「東京大学市民後見人養成講座」修了の川崎市在住の有志が中心となって、「身近な地域でその人にふさわしい身上保護を重視した成年後見活動」を広め、社会に貢献したいと考えて結成された団体です。現在 16 名の会員が 10 名程度の被成年後見人を支援し、成年後見制度等に関する啓発や終活全般の学習会を開催。終活全般に関する無料相談会もされています。



【ホームページ】
川崎版 : <https://kawasakisiminkouken.jimdo.com/>
あさお版 : <http://web-asao.jp/hp2/skouken/>

記事 加藤 団体紹介 川崎・多摩美の山トラストの会

読売ランド前駅北口からよみうりランド方向に、多摩自然遊歩道があります。地元の管理団体により手入れがされ、ゴミがなく、様々な草木や生き物が生息し、木漏れ日も気持ち良く、散歩するのに気持ちのいい場所です。

この遊歩道にある市民健康の森に、多摩美の山トラストの会(代表:岡村克彦さん)主催で、毎年 10 月に森展という展示会が開催されます。大人から子ども、プロアマ問わずたくさんの作品が数多く並びます。初日には Art Party と題して、森の木枝等を用いたワークショップ、歌や大道芸、屋台などで大いに盛り上がります。



記事 矢野 農園紹介—川崎園 (小林 和彦さん)

久地駅に向かう人通りの多い表通りにあるので午前中で売り切れてしまうことが多く、また無人でもほとんどの方が正しくお金を入れるので嫌な思いをしないという好立地の販売所。15 年前にサラリーマンから実家の仕事に就いたご主人、農業は自分の責任で結果を出せるので楽しいとのこと。しかし今年は台風で梨に大きな被害が出る等、自然相手の仕事は厳しく思うようにならない時も。地元の小学校 3 年生が梨の生育を学ぶ活動に仲間と協力、秋にそのまとめの発表会に参加するのも楽しみとのことでした。



【住所】多摩区堰 3-7-5
【開店時間】10:30 ~ 売完まで
【販売形態】無人、但し梨の季節は有人販売

記事 矢野 長尾神社の新年行事、 射的祭(おマトー)が 1 月 13 日に

例年 1 月 7 日(あるいは直後の日曜日)、「無病息災、五穀豊穡」を祈願し、直径 1.6 メートル的的に向かって矢を射る、通称おマトーと呼ばれる射的祭が奉納されます。この行事は雪ヶ坂、大谷戸、中村、下河原、下原、台の 6 地区よりなる長尾神社奉賛会(井田隆也会長)により行われています。その年を担当する地区の中の 5 歳の稚児と介添え人 2 組が矢を射り、的の裏側に貼られた「鬼」の字を射ればその年は豊作といわれています。一年の家内安全や平穏を願って、たくさんの老若男女がお参りに訪れます。

